

# 令和8年度 石巻地区中学校春季大会サッカー競技 実施要項 (抜粋)

1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツの精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成するとともに石巻地区の中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主 催 石巻サッカー協会

3 共 催 石巻市教育委員会 女川町教育委員会 東松島市教育委員会

4 期 日 1日目 令和8年5月2日(土) 予選リーグ  
2日目 令和8年5月3日(日) 決勝トーナメント

5 会 場 1日目・・・石巻総合運動公園ふれあいグラウンド  
2日目・・・石巻総合運動公園ふれあいグラウンド

## 6 大会役員

部 会 長 稲辺 正浩(蛇田中学校長)

副部会長 齋藤 和宏(河南東中学校長)

委 員 長 谷口 正樹(矢本二)

副委員長(会計) 三浦 裕司(蛇田)

副委員長(協会連携) 三浦 勇佑(河南東)

記録・結果報告 小野寺 翼(渡波) ※中体連事務局が渡波中のため。

表 示 佐々木大地(女川) 高橋 晴紀(矢本一)

表 彰 高杉 悠太(青葉中) 後藤 巧貴(蛇田中)

審 判 石母田貴志(矢本一)

会場巡視 安倍 優治(住吉) 山内 芳明(青葉)

7 審 判 員 石巻サッカー協会審判部・各チーム審判員(有資格者)

8 競技規則 日本サッカー協会競技規則(最新版)及び中体連サッカー競技規則部内規定による。

## 9 大会規則

### (1) 競技方法

#### ① 対戦方式

- ・ 1日目は出場5チームでのリンク方式での予選リーグを行う。
- ・ 予選リーグの1位～4位のチームが決勝トーナメントに進出する。

#### ② 試合時間

- ・ 全ての試合を50分間(25分ハーフ、インターバル5分)で行う。

- ・ 予選リーグにおいて勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ・ 決勝トーナメントにおいて勝敗が決しない場合は、PK戦を行う。

### ③ 予選ブロック順位の決め方

- ・ 「勝ち点(勝ち=3, 引き分け=1, 負け=0)」によって決める。
- ・ 勝ち点と同じ場合は「直接対決の結果」で決める。
- ・ 直接対決で決められない場合(引き分け、全チーム1勝1敗、対戦していない、など)は「得失点差」で決める。
- ・ それでも決しない場合は「総得点」で決める。
- ・ それでも決しない場合は「フェアプレーポイント」で決める。イエローカードは-1, イエローカード 2枚での退場は-3, 一発レッドカードは-4として計算。
- ・ それでも決しない場合は大会本部にて「抽選」を行う。

### ④ メンバー用紙

- ・ 各チームは競技開始20分前までに本部に「メンバー用紙」を提出すること。

### ⑤ 選手交代

- ・ メンバー用紙に登録された選手7名の再交代を認める。
- ・ 試合前にユニフォームのチェックを受けた交代要員は、交代する旨を本部に申し出ること。

### ⑥ 退場・警告

- ・ 本大会において「退場」を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
- ・ 本大会において2度「警告」を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ・ 退場については、専門部規律委員会でその後の対応を検討する。
- ・ 所属チームの最終試合において、「退場を命じられた選手」は、次の大会の初戦1試合に出場できない。

### ⑦ 競技中の給水

- ・ 水のみとする。(天然芝の上では)

### ⑧ 飲水タイム

- ・ 飲水タイムを必ず設ける。

### ⑨ 使用球・服装など

- ・ 日本サッカー協会検定5号ボールを使用する。(試合球は各校持ち寄り)
- ・ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング:以後ユニフォームという)は原則として、日本サッカー協会ユニフォーム規定に従うものとする。
- ・ ユニフォーム(シャツ)にはチーム名を入れる。
- ・ ユニフォームは、登録選手全員分のシャツ、ショーツ、ストッキングのそれぞれが、メーカーやマーク等の規格が統一されたものとする。
- ・ ユニフォームの番号は選手登録書に記載された選手固有の番号(1~99番)とする。
- ・ ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを必ず用意すること。
- ・ ゴールキーパーは、他のプレーヤーと色別できるものとする。

- ・ 金属類、眼鏡(安全なスポーツグラスは除く)、ギブス、装身具(ミサンガ、ネックレス、ヘアバンド(女子の髪留めは除く))等を身に付けての出場は認めない。
- ・ 中学生らしくない髪型(染色、剃り、パーマ、異常なかりあげ等)の選手の出場は認めない。
- ・ アンダーシャツ、スパッツの色はシャツやパンツの主たる色と同色とする。
- ・ ソックスに巻くテーピングは、ソックスと同色のものとする。
- ・ 審判との区別を明確にするため、黒や紺のユニフォームは使用しないこと。
- ・ 各チームのユニフォーム(4着)は、類似色とならないように留意すること。
- ・ チャンピオンシップに優勝、準優勝チームが出場できない場合は 3 位のチームが出場する。(優勝したチームに負けたチームが 3 位です)

## (2) 登録人員

- ・ 監督(校長、教員、部活動指導員)1名、コーチ(校長、教員、部活動指導員、外部コーチ)1名、役員(校長、教員、部活動指導員)1名、選手18名の、計21名以内とする。(合同チームについてはコーチ・役員を1名以上置くことを認める。)
- ・ 監督、コーチ、役員として登録できるチームは1チームのみであることとする。
- ・ 合同チームで顧問が3名をこえる場合は、全ての顧問を役員として登録できる。
- ・ 教職員(登録用紙に記載されている者)以外のベンチ入りは、コーチ1名のみ認める。ただし、出場学校長の承認を受け、県中体連の許可を受けた者に限る。コーチについては合同チームの場合も1名までとする。
- ・ 中学校の教員・校長・部活動指導員が他校の外部コーチとして、また行政に勤務している教員が外部コーチとしてベンチに入ることは認めない。
- ・ チームは原則として単独校でのチーム編成とするが、宮城県中学校体育連盟「複数校合同チーム参加規程」により、合同チームでのチーム編成を認める。
- ・ 登録人員の変更は、各チームの大会初戦の開始20分前までに行い、それ以降については認めない。第1試合の「メンバー提出用紙」に記載されたもので最終登録人員とする。

## (3) 表彰

- ・ 優勝、準優勝、3位のチーム・選手に賞状を授与する。
- ・ 優勝チームには優勝杯(次年度まで保持)を授与する。

## (4) 申し込み方法

- ・ 事前登録なし。
- ・ 「選手登録書(申込書)」と「外部コーチ任命承認願(必要なチームのみ)」(職印あり)を、大会初日の顧問会の際に提出すること。
- ・ サッカー競技規則第3条より、選手は7名以上で参加申し込みを行うこと。

### サッカー競技規則 第3条 競技者の数

「試合は、11人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。各チームの競技者のうちの1人はゴールキーパーである。いずれかのチームが7人未満の場合、試合は開始されない。」

## (5) その他の申し合わせ事項

- ・ 今大会は、ピッチ内アップを禁止する。ただし、キーパーについてはその限りではない。
- ・ ピッチ外でのアップの際には、スパイクは履かずに行わせる。
- ・ ベンチは、本部からフィールドに向かって左側を番号の若いチームのものとする。

- ・ ベンチには選手登録書に名前がある者以外は入ることができない。
- ・ 前年度優勝チーム(蛇田中)は優勝杯を返還すること。
- ・ 両日とも8:00から大会本部にて顧問会を行う。
- ・ 会場準備は各会場の1試合目のチームが行う。片付けは各会場の最終試合のチームが行う。
- ・ ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・ 本大会中、いずれの場合においても、規定人数(サッカー競技規則 第3条 競技者の数)に満たない場合、試合は行われず、予選リーグにおいては相手チームへ無条件に勝ち点3が付与される。なお、試合開始後に規定人数(サッカー競技規則 第3条 競技者の数)に満たなくなった場合、そこまでのスコアとは関係なく、相手チームに3点の得点が付与され、自チームは0点となる。また、以降の試合においても上記の場合、同様の扱いとなり、予選ブロック代表権については以降のチームへ繰上げされ、2日目へは進出できない。
- ・ 中総体のシード権について。中総体は春季大会の優勝チームが1、準優勝チームが5または4に入る。